

吹き竹

～守・破・離～



この言葉は、少林寺拳法を行わずの部下職員に教えてもらった。

武道や芸道等の世界で使われているものだ。最初の段階では、指導者の教えを守り技術等を身に付ける。次の段階では、独自に工夫し指導者の教えになかった方法を試してみる。最後は、指導者の元から離れて、自身で学んだ内容をさらに発展させるという意味である。

多くが、卒業や異動、退社を迎える季節となった。私はと云えば、社会や政治での師匠が黄泉の国に旅立たれる等、否応無く「離」に至る年齢となり、独り立ちしつつある。

人生の節目を迎える県民の皆さんには、再び良き「師」に巡り会い、壁を打ち「破」り、夢の実現を目指し力強く歩いてほしい。

栃木県知事 福田 富一

県政情報 インフォメーション

- 身障者用駐車場
- オストメイト対応トイレ
- 身障者用トイレ
- 栃木県電子申請システム

催し・講座 手話通訳者養成講習会

①手話通訳Ⅰ ②手話通訳Ⅱ ③手話通訳Ⅲ

【県央】①4/25～R3/2/27の土曜午前10時～正午(全36回) ②4/25～R3/2/13の土曜午前10時～正午(全34回) ③4/25～8/22の土曜、木曜午前10時～正午(全12回)

●とちぎ福祉プラザ(宇都宮市)

【県北】①4/29～R3/2/24の水曜午前10時～正午(全36回) ②4/29～R3/2/10の水曜午後1時～3時(全34回)

●那須塩原市健康長寿センター

【県南】①4/30～R3/2/25の木曜午前10時～正午(全36回) ②4/30～R3/2/11の木曜午後1時～3時(全34回)

●栃木保健福祉センター(栃木市)

※いずれも ●入講試験:4/11(土)、入講式:4/25(土)、修了式:①R3/2/27(土) ②R3/2/13(土) ③8/22(土) 各30名 無料(テキスト代別) 3/27(金) ●詳しくは問い合わせを

●とちぎ視聴覚障害者情報センター ☎028-627-6889

案内 4月1日(水)からとちぎ生涯現役シニア応援センター(ぷらっと)の開館日・時間が変わります

●平日:午前10時～午後4時、土日・祝日・年末年始:休館

●同センター(宇都宮市) ☎028-622-3018

試験 採用試験のお知らせ

◎県職員(大卒程度)採用試験[行政(特別枠)]

●1次試験日:4/12(日) ●受験資格:H3/4/2～H11/4/1生まれの方 3/23(月) ●1次試験は基礎能力検査と論文試験などで、専門試験は実施しません ●詳しくは県ホームページで確認を※申込方法は電子申請システムのみ

◎県警察官採用試験

●1次試験日:5/10(日) ●採用予定区分:大学卒業等、高校卒業等、武道指導 4/10(金) ●受験案内・申込書を県内警察署・交番や各県民相談室等で配布中(県ホームページからダウンロードもできます) ●採用予定人員・受験資格などは受験案内で確認を

●県人事委員会事務局 ☎028-623-3313

募集 JICA海外協力隊募集

●自身の知識や経験等を生かして、途上国の課題解決に協力 ●対象:日本国籍を有する20～69歳の方 3/30(月) ●応募方法などは問い合わせを

●JICA栃木デスク(栃木県国際交流協会内) ☎028-621-0777

東京2020オリンピック聖火リレー実施に係る交通規制

●3月29日(日)・30日(月)、東京2020オリンピック聖火リレーの実施に伴い、県内各所で交通規制を実施しますので、ご理解・ご協力をお願いします

●詳細はホームページをご確認ください

●県総合政策課 ☎028-623-3497



エネルギーの地産地消に向けて

県民生活や経済活動に必要なエネルギー。温室効果ガスを生じないエネルギーを中心に、必要なエネルギーを消費地近くで作り出し、効率的に供給・利用する仕組みが「エネルギーの地産地消」です。

●電力自給率の向上を目指して

県民生活や経済活動に影響を与えた、東日本大震災での電力需給の逼迫を機に、県では「とちぎエネルギー戦略」「栃木県環境基本計画」を策定し、電力自給率の向上に取り組んできました。その結果、太陽光や水力、バイオマスなどの分散型エネルギーの導入が県内各地で進んでいます。

引き続き、県民生活の安定と持続的な経済活動を確保するため、電力自給率の向上を目指し、エネルギーの地産地消に向けた取り組みを進めます。

具体的な取り組み

- コージェネレーションシステムなどの分散型エネルギーの導入促進
- スマートコミュニティの構築促進
- 内陸部への発電所の設置促進

●県環境森林政策課 ☎028-623-3185

県内で導入が進む分散型エネルギー

分散型エネルギーとは 消費地近くに分散配置した発電施設で作る小規模エネルギーのこと。効率的な利用や災害時のリスク分散ができるなどの利点があります。

日光霧降アイスアリーナ(日光市)

太陽の熱を集め、温水を作り出す太陽熱集熱器システムを採用。灯油や重油の使用量を削減でき、省エネ効果と経営の効率化が期待できます。



総合スポーツゾーン武道館(宇都宮市)

地下の熱を冷暖房に使う地中熱空調システムを採用。酷暑・厳寒期にはガス冷温水器と並行稼働し、省エネと利用環境の向上を両立しています。



FCV用水素ステーション(栃木市)

FCV(燃料電池自動車)は、走行時にCO₂を排出しない次世代のエコカー。その普及に欠かせない県内初の商用水素供給施設です。



エネルギーの地産地消モデル事例 清原工業団地スマエネ事業

今年2月、清原工業団地にガスコージェネレーションシステムを備えた「清原スマートエネルギーセンター」が竣工しました。同センターでは、内陸型工業団地として国内初めて、団地内の3社7事業所へ電熱を供給。併せて、各事業所のエネルギー使用量を可視化し、効率的に供給することで、単独では実現できない省エネ・CO₂削減を可能としています。

県では、電力自給率向上の観点から事業プランニングを主体的に行うとともに、団地内の各事業所へ分散型エネルギー施策の重要性を発信し、円滑な事業化推進を支援しました。



清原スマートエネルギーセンター

広告

お客様 従業員

地域 にとって

かけがえのない存在 になる為に

東京オートは 地域の皆様にとって“かけがえのない存在”になる為に 様々な活動に取り組んでいます

- 顧客第一主義
- 地域への貢献
- 女性活躍推進
- 健康経営

2017 経済産業省『地域未来牽引企業』に選定

2018 栃木県認証制度『男女生き生き企業認定』に認定

2019 経済産業省『健康経営優良法人2019(大規模法人)』に選定

栃木県事業『とちまる健康ポイント』に協賛

経済産業省『はばたく中小企業300社』に選定

栃木県『健康長寿とちぎづくり(健康経営部門)優秀賞』を受賞

栃木県『令和元(2019)年度男女生き生き企業 優秀賞』を受賞

東京オートグループ

HONDA Honda Cars 栃木東

TOKYO AUTO

Audi 宇都宮

volkswagen 足利

北関東をネットする 栃木・茨城・群馬・千葉29拠点

■車両販売 ■未使用車 ■新車 ■中古車 ■全メーカー全車種!

■車検・点検 ■钣金・整備 ■購入サポート ■保険 ■部品・用品

安心のトータルカーライフサポート

広告主 | 東京オート株式会社

小山市東城南1-16-4 | TEL 0285-28-1111